

特許庁  
昭27 第12号  
(121 H 12)

特許庁  
実用新案公報

実用新案出願公告  
昭27-10848

公告 昭 27.12.18 出願 昭 26.9.28 実願 昭 26-17029

出願人・考案者 関 勝 一 神戸市長田区神楽町4の8  
代理人 弁理士 川 口 庄 蔵

(全2頁)

ゴ ム 手 袋

図面の略解

図面は全体図であつて内側面を示す。

実用新案の性質、作用及効果の要領

本案において1は軍用手袋、2はゴムの皮膜、3はゴムの薄片、Aは拇指、Bは人差し指、Cは掌面である。

本案は工場等で工員労務者等が労務用に使用する太番手の綿糸で編んだ手袋一通称軍用手袋又は軍手と略称される手袋についての改良考案であつて、図示するように軍用手袋1の内側面だけを生ゴムの皮膜2を以て被覆し、さらに把握物に強く接触する部分すなわち拇指A人差し指Bの内側面および掌面Cに互りゴム薄片3を貼付固着したゴム手袋の構造である。

本案は、労務者の指掌動作を妨げない軍用手袋の柔軟性および通気性（手袋の外側面にはゴムを

付けていないので）を失うことなく、これに必要にして充分なる補強性能を付与したものである。

従つて磨損し易い軍用手袋の耐用期間を著しく延長するばかりでなく、綿ゴム手袋の代用品として、作業中における強酸または強アルカリの接触に堪え、且つまた電気絶縁の効能もあるものである。なお、本案は手袋の内側面に限り生ゴムの皮膜2とし、把握物に強く接触する部分すなわち拇指A、人差し指Bの内側面および掌面Cの一部に限りゴム薄片3としてあるので、その製作費も綿ゴム手袋に比べると著しく小額とすることができる。

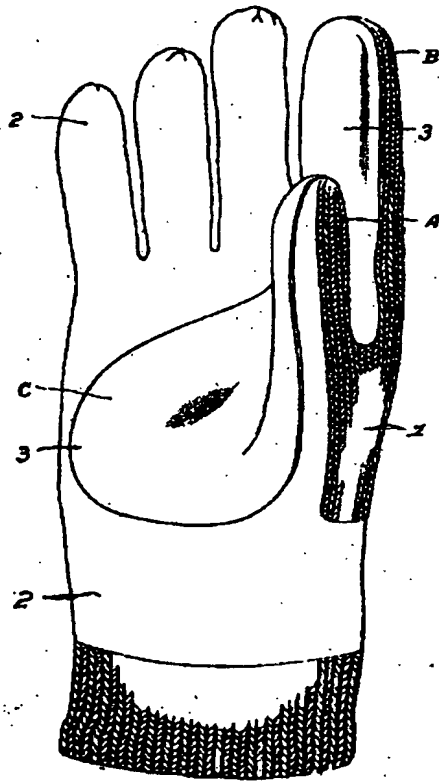
登録請求の範囲

図示するように軍用手袋1の内側面だけを生ゴムの皮膜2を以て被覆し、さらに拇指A、人差し指Bの内側面および掌面Cに互りゴム薄片を貼付固着したゴム手袋の構造。

BEST AVAILABLE COPY

(2)

實用新案出願公告  
昭27-10848



BEST AVAILABLE COPY